

第184回日本経営倫理学会・理念哲学研究部会議事録

部会長・宇佐神

日時：2013年12月2日（月） 17:00-19:00

場所：学士会館308号室

出席者：山本、辻井、佐藤（陽）、古山、望月、緒賀、伊東、新川、宇佐神

欠席の連絡：村山、長塚、佐藤（聡）、遠藤

1. 2014年1月以降の例会日程：

- ① 1月6日（月） 新年会（夕食会）17:00-19:00 サイゼリア神保町店
- ③ 2月3日（月）17:00-19:00 学士会館308号室
- ④ 3月3日（月）18:00-20:00 学士会館308号室
- ⑤ 4月7日（月）18:00-20:00 学士会館308号室
- ⑥ 5月5日（月・祝）18:00-20:00 学士会館308号室

2. 前回の決定の確認とその後の事務連絡：

確認事項：①『21世紀〈経営の倫理〉』の作成に着手することを確認。現段階において、『新世紀〈経営の心〉』のスタイルを踏襲する。12月より、会員一人または、二人の発表を組み込む。

② たたき台として提起された「21世紀〈経営の倫理〉——宇宙における人間の地位とその課題——」（宇佐神案）をもとに、会員より随時代案その他の提案等を受け検討を続ける。

③今後の例会における発表予定者：2月例会：辻井 清吾 3月例会：山本 毅
4月以降の発表希望等はお申し出てください（質疑の時間も含め、時間は50分）
なお、発表後、文章化し、『21世紀〈経営の倫理〉』に向けての準備とする。
当面：例会における全体討議は、全体構想（宇佐神案）の検討と確認に充てる。

事務連絡等

（最初と最後にそれぞれ10分前後を予定）、研究発表と全体討議の二本を軸に進行（各50分）。
前回の佐藤聡彦氏に続き、伊東久美子氏（山本会員の紹介）が参加された。

連絡事項：①24年度大会における部会推薦の発表者の決定の依頼があった（3月例会で決定の予定）。

②企業行動部会の200回祝賀会への部会長への出席要請があった：欠席の予定。

(2) 本日の発表

- ① 佐藤陽一：「基本的認識と企業の在り方」と題して発表（予定時間：発表30分他30分）
ご自身の略歴と準備された資料をもとに、「道徳と倫理」に関する考えを図式試案により説明された。文章化が約束された。
- ② 宇佐神：「人類における道徳と倫理の意義と働き」（予定時間：問題提起と質疑30分）
宇宙物理学における人間原理はピエール・ティヤール・ド・シャルダン『現象としての人間』（1938年脱稿）のいのちに科学的に見て連動する。いのちの定向進化は素粒子のスピン運動に始まり、宇宙の大規模構造、銀河系、太陽系上の地球に有機的生命体を微生物から人間に至るまでの定向進化を産み出してきた。最後の個的生命・人が最後に産み出した人間社会は、渦動の接線エネルギーの働きにより階層的共同体を各地に産み出し、その道徳を形成してきた。また渦動運動の動径エネルギー方向では反省的思惟により実存的に覚知され共有された倫理的世界が展開されてきた。第二次世界大戦後の今日、人類に共有され覚知されてきた倫理は、生命倫理、環境倫理、企業倫理、経営倫理として展開され、21世紀を生きる人類的課題として追求されつつある。

(3) 当日のまとめと次回確認；伊東久美子氏の紹介その他があった。

次回には、古山氏が、高巖『ビジネスエシックス「企業倫理」』を紹介の予定。

以上